

1. 件名：「国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 HTTR 原子炉施設の新規制基準への適合性の確認に関する事業者ヒアリング（206）」

2. 日時：令和2年8月3日（月）16時45分～17時05分

3. 場所

（1）原子力規制庁10階南会議室

（2）国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

※本ヒアリングは、テレビ会議として実施

4. 出席者

原子力規制庁 原子力規制部

新基準適合性審査チーム

片野安全審査官、榭見安全審査官、荒川安全審査官

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括部 安全・核セキュリティ推進室 担当者

大洗研究所 高温工学試験研究炉部 部長 他4名

5. 議事要旨

（1）原子力規制庁から、同日に実施した国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）大洗研究所（北地区）のHTTR原子炉施設の設計及び工事の計画の認可申請（第4回）^{※1}に係る審査会合^{※2}における地震発生応力評価に用いている応答倍率法の妥当性に関する指摘事項について、補足説明を行った。

（2）原子力機構から、上記（1）の指摘事項のうち、配管の地震発生応力評価については、必要に応じてスペクトルモーダル解析を行うことを検討する旨の発言があった。

6. 配付資料

なし

※1 [日本原子力研究開発機構から HTTR（高温工学試験研究炉）の変更に関する設計及び工事の方法の認可に係る申請（第4回申請）を受理（令和2年3月30日ホームページ掲載）](#)

※2 [第365回核燃料施設等の新規規制基準適合性に係る審査会合（合同開催）](#)